

3Dマンモグラフィ（トモシンセシス）のご紹介

令和5年10月から新しい乳がん検査を始めました！

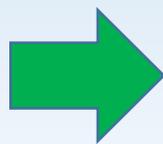
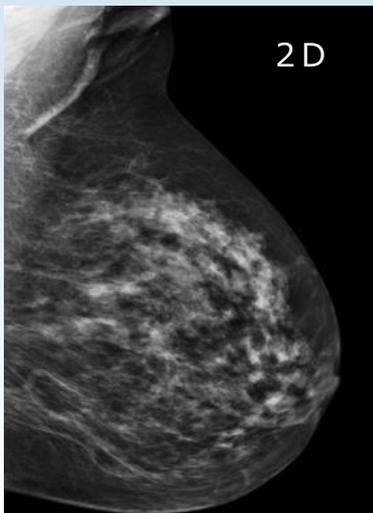
● 3Dマンモグラフィ（トモシンセシス）とは？



通常の2Dマンモグラフィは、乳房を圧迫して1方向または2方向からX線を照射して撮影しますが、3Dマンモグラフィ（トモシンセシス）は、X線管球が移動しながらX線照射を行い、複数の方向から撮影します。撮影したデータを3次的に再構成することで、画像の重なりを排除し、より高い精度で乳がんや他病巣の発見が可能になります。若年者や乳腺の多い方では判定が困難になることがあった2Dマンモグラフィに比べ、3Dマンモグラフィでは、乳腺に隠れている乳がんなどが発見しやすくなります。

● 実際の画像

左が2D、右が3D画像です。腫瘍がより鮮明に確認できます。



●被ばく量

ICRP（国際放射線防護委員会）の勧告に基づき、日本乳がん検診精度管理中央機構が定めるマンモグラフィの医療被ばくは3 mGy以下、医療被ばく研究情報ネットワークでは2.4mGy以下とされています。

当院の2Dマンモグラフィは約1.2mGy、2D+3Dマンモグラフィ（トモシンセシス）を同時に実施しても約2.4mGyですので、健康への影響はほとんどなく、安心して受けていただくことができます。

人間が普通の生活をして、自然に浴びる年間の被ばく量は2.1mGyとされています。

●撮影方法

従来の2Dマンモグラフィ撮影後、そのままの姿勢をさらに約10秒間続けていただきます。

●料 金

2D+3Dマンモグラフィ（トモシンセシス）のセット料金になります。

3Dマンモグラフィ（トモシンセシス）のみの検査は行いません。

■オプション検査の場合は、12,540円（税込）です。

■乳がん単独検診の場合は、15,620円（税込）です。

※詳しくは健診スタッフにお尋ねください。